

# 歴史の散歩道

(62)

## 木下家住宅

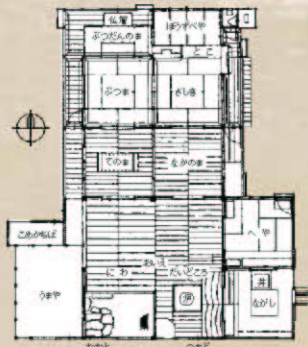
昭和六十二年  
福井県指定文化財

今から約一五〇年前、天保年間に建てられた地主階級の家である。木造平屋建、一部中二階、茅葺き、入母屋造りである。形式は越前Ⅱ型と呼ばれるものの典型である。屋根の構造は、正面の左右両側にツノ（ソデ）と呼ばれる母屋の棟より一段低い別棟の屋根を取り付けるもので、福井の民家の特徴と見られ、越前Ⅱ型としては最も発達した形を示している。間取りは、絵図に示すが、越前では真宗王国といわれ上手奥に座敷と並んで仏間をとっている例が多いが、特に木下家住宅ではその奥に四畳大の仏壇の間、座敷の背後には坊主部屋を配している。なお、座敷には床の間・違い柵・書院を備え、欄間の彫刻も立派である。

同家には「天保二年（一八三一）家普請一切附立帳」など六綴りの普請帳が残され、永平寺大工「源左衛門」によって施工されたことが記されている。



木下家住宅（北郷町上野）



ここに、木下家の建てられた頃の上野村の興味深い記録があるので紹介する。佐土原（宮崎県）の泉光院に住まいし、藩主島津氏に修験をもつて仕えた野田成亮が記した「日本九峰修行日記」（文化九年（同十五年）の中に、文化十二年（一八一五）六月、現在の勝山市域の深谷村の藤兵衛や上野村の岩蔵なる家に厄介になっていることが記されている。岩蔵家での日記に「豪家の百姓迎書院あり、庭に築山泉水、家内は十二、三人計りの由……土間敷物は藁葺也。又一向宗計りにて、上み仏間は美しき事なり。」とあり、木下家の他にも存在した、大きな民家の様子が記されている。ちなみに、木下家の建てられる二十年前のことである。

勝山市文化財保護委員 増田公輔



### 編集後記

▶ 1月は、かなり低温の日が多く、家の中が氷点下になり震え上がったこともありましたが、雪はかなり落ち着き、屋根を見上げてはほっとしているところです。庭にたいそう積もった雪も、幾分か高が減ったようにも思います。

▶ 滝波のお面さんや鹿谷町雪まつりを皮切りに、谷のお面さん雪まつり、観音さんのおすすめ、左義長と各地区で催しが目白押しとなり、雪国に活気があふれてきます

▶ 2月下旬には、新年度の当初予算原案の発表があります。新年度に向け、勝山はどう取り組もうとするかしっかり見極めてください。



### 休日・祝日救急当番医

診療時間▶ AM9:00~PM5:00

2/19 (日)	芳野医院 ☎88-2005
2/26 (日)	福井社会保険病院 ☎88-0350
3/5 (日)	石川医院 ☎89-1008
3/12 (日)	福井社会保険病院 ☎88-0350
☎ 消防署 (☎88-0400)	



### 交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成18年1月末	前年比
総件数	70件	13
人身事故 (うち高齢者)	912件 (2)	-9 (2)
死者 (うち高齢者)	0人 (0)	0 (0)
傷者	13人	10
物損事故	58件	4



### 2月の納税

固定資産税▶4期

納期限 2月28日(火)

口座振替日 2月27日(月)



### 人口の動き

	12月末現在	自然動態		社会動態		1月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	13,248人	6	-15	3	-20	13,222人	-26
女	14,554人	4	-19	22	-32	14,529人	-25
合計	27,802人	10	-34	25	-52	27,751人	-51
世帯数	8,132世帯					8,122世帯	-10



### 火災発生

☎88-5100 (テープ吹き込み)

### 毎月第3日曜は

### 家庭の日

我が家の歴史を語りあい

寒さに負けない体力をつくろう